



間引き・定植

芽が出たら不織布を外します。葉が2〜3枚の頃までに株間が2cmほどになるように間引きをします。6月の定植までの間に生育が悪ければ薄めの液肥をやりましょう。

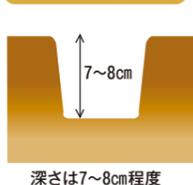
葉が4〜5枚、草丈25cmくらいに成長したら定植です。定植の2週間前に苦土石灰と堆肥、1週間前にBBN552号を撒いてよく耕しておきます。幅60cm、高さ10〜15cmの畝を作り、深さ7〜8cmの植え溝を掘ります。苗はスコップなどで根を傷つけないように掘り上げ、植え溝に定植していきます。このとき、1株ずつよりは3〜5株を一緒に植えた方が生育が良くなります。くつつけるというより同じ場所にまとめて植えるという感じです。株間は15〜30cm空けます。葉が長すぎて植えにくい場合は、20cmほどに切り戻しても大丈夫。根が隠れて株が倒れない程度に土をかぶせます。



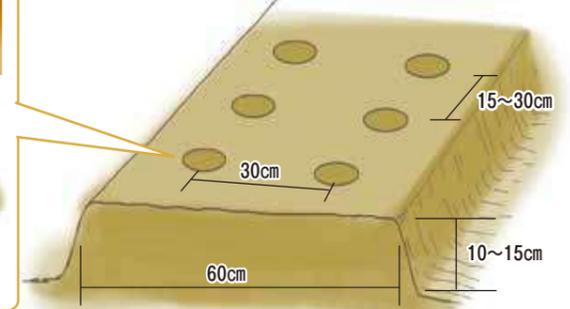
追肥・土寄せ

根が活着したら溝が無くなるくらいに土寄せをします。植え付け1カ月後と9月に追肥をやりまします。その際、土寄せをすると株がよりしつかりしますが、生長点を埋めないように注意しましょう。夏は花が咲くことがあります。花を

植え穴の作り方

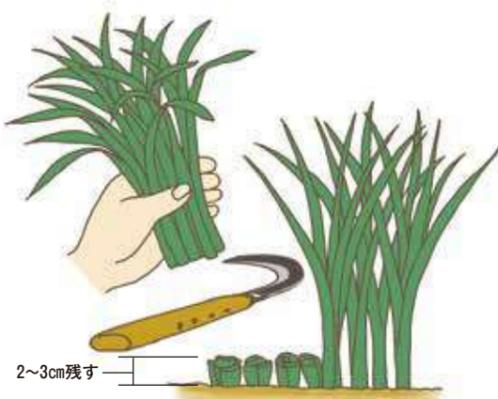


苗はお互いに触れない程度に離す



収穫

冬になると地上部が枯れ、来春に葉が伸びてきます。20〜30cmほどになったら根元を2〜3cm残して刈り取って収穫です。収穫のたびに追肥N30号20gをばらまきましましょう。真夏と10月は収穫を休んで株を養成します。数年は同じように採れますが、3〜4年すると葉が細くなり収量が落ちます。3月に株を掘り上げ、株分けして植えなおしましょう。



おすすめ資材

「タネ 1割引き」

春! グリーンファーム店の種売り場は様々な野菜や花の種が勢ぞろい。グリーンファーム全店で、小袋種子が常時1割引きで販売中です! この機会にぜひお越しください。種売り場でワクワクしましょう!

お求め・お問い合わせは、グリーンファーム各店までどうぞ。
※店舗によってはお取り寄せになる場合がございます。



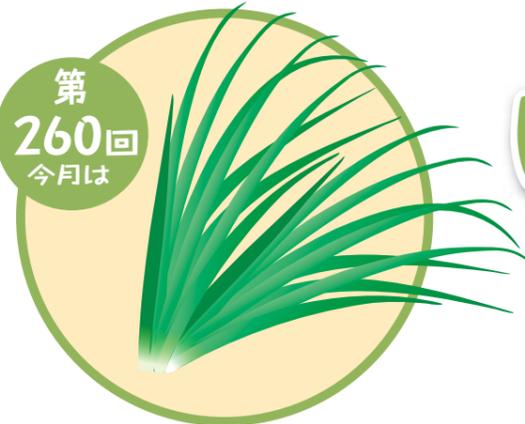
ほうさくClub! に関するお問い合わせは、各グリーンファーム店まで

- ◎中央店 ☎29-8177
- ◎東部店 ☎62-0665
- ◎よだくぼ南部店 ☎85-2400
- ◎しおだ店 ☎39-8118



ほうさくClub!

第260回
今月は



「ニラ」に挑戦!

★これがニラのスケジュールだよ。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
春まき			種まき				植え付け					
翌年以降				収穫								
秋まき								種まき				
翌年以降									収穫			

- 施肥基準 (1㎡あたり・一例)
- 苗床…■苦土石灰100g ■堆肥2kg ■BBN552号50g
- 本圃…■苦土石灰150g ■堆肥3kg ■BBN552号100g
- BB追肥N30号20g×数回

文中の肥料等は一例です。地区によっては違う種類で対応している場合もあります。不明な点は、営農相談員にお問い合わせください。



苗床の準備、種まき

種まきの2週間前に苦土石灰と堆肥を、1週間前にBBN552号を撒いてよく耕しておきます。幅60cm、高さ10cmほどの畝を作り、15cm間隔で深さ1cmほどの溝を作って種を播きます。土をかぶせたら、しっかりと押さえます。不織布をべたがけして、上から静かになつぷりと水をやりまします。発芽まで10日ほどかかります。土を乾かさないようにしましょう。

「古事記」に「賀美良(カミノ)」として登場するのが最も古い記録です。とうやらの原産地は日本ではないようですが、奈良時代以前から食べられていたと考えられています。長野県には郷土食として「ニラせんべい」「ニらすやき」があり、身近な存在です。道路端や土手にも勝手に生えていて、雑草のように強健。簡単に栽培でき収穫時期が長く栄養価も高く、とても優秀な野菜です。生でも食べられ、とうも食用になります。

